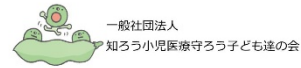


薬剤耐性対策 啓発活動を通して

一般社団法人知ろう小児医療守ろう子ども達の会 阿真 京子

子育て支援者向け 小児医療基礎講座



第1回小児医療基礎講座

子どもの医療パートナー養成事業

親の安心が増すこと、子どもの命を守ること

子どもを取り巻く専門家のための、子どもの病気・ケア・予防についての講座が始まります。「子どもに関わるひとに最低限必要な小児医療の基礎知識を身につけることで、適切な支援や適切な連携につなげたい」とそんな思いで各分野の専門家をお招きし、全3日間の講座を企画いたしました。ぜひご参加ください。

第1日 平成29年9月23日(土) 9:00-17:00

午前 子どもの病気

- ・ 救急の判断
- ・ ホームケア
- ・ 覚えておきたい子どもの病気

午後 子どもの事故、子どもの薬

- ・ 事故予防、対処
- ・ 年齢と薬生区分
- ・ 薬の基礎知識
- ・ 薬剤耐性対策

第2日 平成29年10月7日(土) 9:00-17:00

午前 予防接種

- ・ 細菌と免疫
- ・ 予防できる病気について
- ・ 効果と副反応：効果と副反応

午後 日本の医療の現状

- ・ 日本の医療、各地域の現状
- ・ 小児の医療費、難病等、小児医療政策
- ・ 地域で異なる医療政策、小児の地域包括先行事例

第3日 平成29年10月28日(土) 9:00-17:00

午前 子どものころ

- ・ 乳幼児期に求められる子どものころの基礎理解
- ・ 学童期・発達に応じて必要な基礎知識

午後 親の現状、伝え方

- ・ 医療の伝え方、普及啓発のあり方

対象 : 保健師、看護師、保育士、子育て支援者など親子に関わる方

会場 : 東京都港区 竹芝駅徒歩1分 (お申し込み後ご案内いたします)

受講費 : 28,000円 (全3日)

全日程ご都合がつかない場合は5,000円/半日にて単発参加も可能です。

お申し込み方法: <https://www.shirouriry.com/> 講座イベント情報/ をご参照ください。

主催・お問い合わせ先: 一般社団法人 知ろう小児医療守ろう子ども達の会

info@shirouriry.com

※2017年度の本事業は杉浦記念財団より助成をいただいています



3つの切り口で 小児の薬の基礎知識、小児の感染症、薬剤耐性対策



アンケート(抜粋)

- カゼの定義がよくわかった。予防についてわかりやすかったです。AMRについてのお話が興味深かったです。
- 何となくあやふやだった知識をわかりやすい絵で説明して頂いたのがよかったです。
- AMRの最新の先生方のお話が聞けて勉強になりました。感染症の現場の努力を感じ、日々医療は小さなことからなんだろうと思いました。
- なかなか聞けない耐性菌のお話、とてもわかりやすかったです。3人の先生の共通するところは、大切なところだと思えました。
- 手洗いのポイントが知れてよかったです。くしゃみの動画にはビックリでした。
- 薬についての講義を聴く機会があまりないので、とても勉強になりました。
- 小児の薬の基礎知識の中で紹介された「治療域と副作用域」のグラフがとても分かりやすく薬というとすぐに副作用を気にする人にはもれなくこのグラフを見せればかなりの安心感を生むだろうと思う。
- 啓発活動に参考になる内容でした。
- 3人の先生からの、切り口が異なるお話、わかりやすかったです。重複していると、復習にもなってよかったです。

実施して

- 目標は、ありとあらゆる人へ・・・

順番は？

子育て支援者向け、医療関係者向けの有効性

- 看護系大学のコア・カリキュラムに。
教育機関で「当たり前」に習えることに」